

プログラム

8月31日(金) 第1会場

特別企画

第1会場(福岡国際会議場 5階 501)

9:00~10:30

SP 症状から系統的に学ぶ「呼吸困難」

座長：足利 幸乃 (日本看護協会神戸研修センター)
岡元るみ子 (千葉西総合病院腫瘍内科)

症例提示：

高野 利実 (虎の門病院 臨床腫瘍科)

演者・ディスカッサント：

津端由佳里 (島根大学医学部内科学講座呼吸器・臨床腫瘍学)
吉岡とも子 (京都府立医科大学附属病院看護部)
伊勢 雄也 (日本医科大学付属病院薬剤部)

教育セッション1 神経障害/コンセンサス1

第1会場(福岡国際会議場 5階 501)

10:30~11:20

座長：井本 滋 (杏林大学医学部付属病院 乳腺外科)

ES01 がん薬物療法に伴う末梢神経障害

CS01 CIPN手引書

東札幌病院 血液腫瘍科 平山 泰生

教育セッション2 がんリハビリテーション

第1会場(福岡国際会議場 5階 501)

11:20~11:50

座長：高野 利実 (虎の門病院 臨床腫瘍科)

ES02 高齢がん患者に対するリハビリテーションへの期待

神戸大学医学部附属病院リハビリテーション部 井上順一郎

ランチョンセミナー1

第1会場(福岡国際会議場 5階 501)

12:00~12:50

座長：佐伯 俊昭 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

同時通訳あり 

共催：大鵬薬品工業株式会社

LS01 Steroid sparing: A new paradigm in CINV control

Genolier Cancer Centre, Switzerland Matti S. Aapro

会長講演

第1会場（福岡国際会議場 5階 501）

13：30～13：45

座長：佐伯 俊昭（埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科）

PL-1 これからのがん医療を考える

福岡大学医学部総合医学研究センター 田村 和夫

JASCC&MASCC Joint Symposium

第1会場（福岡国際会議場 5階 501）

14：00～15：30

同時通訳あり **Clinical Research on Supportive/Palliative care****－ How to establish evidence-based medicine in Supportive/Palliative care?**

座長：Ian Olver（Translational Cancer Research, University of South Australia Cancer Research institute, Adelaide, South Australia）

Kazuo Tamura（General Medical Research Center, Fukuoka University, Japan）

JS01-1 Overview of clinical research to establish EBM on Supportive/Palliative care in Japan

National cancer center hospital east, Radiation Oncology S. Zenda

JS01-2 Research policy for physical distress; What have we learnt from the CINV clinical study?

Genolier Cancer Center, Genolier, Switzerland Matti S. Aapro

JS01-3 Psychosocial and spiritual wellbeing research

Translational Cancer Research, University of South Australia Cancer Research institute, Adelaide, South Australia Ian Olver

JS01-4 Role of patient reported outcome (PRO) in supportive/palliative care clinical trial?

Department of Clinical Oncology, St.Marianna University School of Medicine Takako Nakajima

教育セッション3 妊孕性

第1会場（福岡国際会議場 5階 501）

15：40～16：10

座長：桜井なおみ（一般社団法人CSRプロジェクト）
岡元るみ子（千葉西総合病院 腫瘍内科）**ES03 妊孕性温存治療～患者さんが納得してがん治療をできるように**

聖路加国際病院 女性総合診療部 秋谷 文

教育セッション4 FN

第1会場（福岡国際会議場 5階 501）

16：10～16：40

座長：馬場 英司（九州大学大学院医学研究院 九州連携臨床腫瘍学講座）

ES04 FN診療ガイドライン改訂と今後の課題

帝京大学溝口病院第四内科 吉田 稔

教育セッション5 CINV

第1会場（福岡国際会議場 5階 501）

16：40～17：10

座長：伊勢 雄也（日本医科大学付属病院 薬剤部）

ES05 最新のエビデンスに基づく、がん化学療法制吐対策～ガイドラインを踏まえて

岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 飯原 大稔

8月31日(金) 第2会場

ワークショップ1

第2会場(福岡国際会議場 5階 502+503)

9:00~10:30

がんと栄養 "Nutrition and Cancer"

座長: 内藤 立暁(静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科)

WS01-1 がん患者のWernicke脳症

埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科 石田 真弓

WS01-2 Management of anemia and iron-deficiency in cancer patients and comments on nutritional support for cancer patients in Europe

Genolier Cancer Center, Genolier, Switzerland Matti S. Aapro

WS01-3 進行がん患者へのマルチモーダル介入の実際 ~栄養士の立場から~

静岡県立静岡がんセンター 栄養室 稲野 利美

WS01-4 がん悪液質の病態生理、治療戦略における栄養サポートの重要性、患者と家族の食に関する苦悩への緩和ケア

大阪市立総合医療センター 緩和医療科 天野 晃滋

共催セミナー1

第2会場(福岡国際会議場 5階 502+503)

10:50~11:40

共催: 富士製薬工業株式会社

座長: 佐伯 俊昭(埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

SS01 がん医療におけるコミュニケーション・スキル; がん告知、早期緩和ケア、ACPへの応用

国立がん研究センター中央病院 支持療法開発部門 内富 庸介

ランチョンセミナー2

第2会場(福岡国際会議場 5階 502+503)

12:00~12:50

共催: 小野薬品工業株式会社

がん悪液質

座長: 高山 浩一(京都府立医科大学大学院 医学研究科 呼吸器内科学)

LS02-1 悪液質の病態生理と治療

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 漢方薬理学講座 乾 明夫

LS02-2 がん悪液質患者のための教育入院プログラムの実際

伊賀市立上野総合市民病院 院長 三木 誓雄

ポスターセッションその他

第2会場 (福岡国際会議場 5階 502+503)

14:00~16:00 ポスターセッション

総合司会：岡元るみ子 (千葉西総合病院 腫瘍内科)
三ツ木健二 (浜の町病院 腫瘍内科)

「がん治療合併症対策」

ファシリテーター：三ツ木健二 (浜の町病院 腫瘍内科)
猪狩 洋介 (日高整形外科病院 内科)
ディスカッサント：草場 仁志 (九州大学大学院医学研究院 連携病態修復内科学)

- PS02-1 免疫関連有害事象の前兆としてのシグナル症状の意義：非小細胞肺癌200名の解析
国立がん研究センター中央病院 東山 量子
- PS02-2 抗がん剤を被疑薬として行った薬剤リンパ球刺激試験 (DLST) 結果と再投与の調査
一宮市立市民病院 桜田 宏明
- PS02-3 胸水・腹水貯留を伴う進行再発乳癌に対する胸水・腹水再濾過静注法の有効性
JCHO久留米総合病院 乳腺外科 山口 美樹
- PS02-4 頭頸部癌遊離組織再建手術における術後合併症のリスク因子の検討
～一般歯科診療所との連携による口腔管理の有効性～
宮城県立がんセンター歯科 白渕 公敏

「チーム医療・その他緩和ケア」

ファシリテーター：徳永えり子 (九州がんセンター 乳腺科)
緒方憲太郎 (福岡大学薬学部)
ディスカッサント：岡元るみ子 (千葉西総合病院)

- PS02-5 経口抗がん薬治療における化学療法薬剤師外来の試み
福岡大学病院 薬剤部 柿本 秀樹
- PS02-6 薬剤師による外来化学療法施行当日の検査値確認の有用性に関する検討
藤田保健衛生大学病院 薬剤部 西部 星来
- PS02-7 がん患者への苦痛スクリーニング (STAS-J) の結果への対応と今後の課題
福岡大学病院 症状緩和チーム 堀田 綾美
- PS02-8 進行再発乳がん患者が心の拠り所としていること：アドバンスケアプランニングに関する
質問紙からの質的分析
相良病院 山本 瀬奈
- PS02-9 Virtual Realityを用いて終末期がん患者の症状・QOL改善に貢献できるのか？
大阪大学大学院薬学研究科医療薬学分野 仁木 一順

「支持・緩和医療体制」

ファシリテーター：鶴池 直邦（佐賀県医療センター好生館 緩和ケア科）
吉富 亮太（よしとみ内科クリニック）
堀田 綾美（福岡大学病院）
ディスカッサント：大島 彰（九州がんセンター サイコオンコロジー科）

PS02-10 将来に亘って持続可能ながん情報の提供体制の整備に向けた検討～国民の多様な情報ニーズに迅速に responding していくために～（※Tip）

国立がん研究センターがん対策情報センター 高山 智子

PS02-11 早い段階からの緩和ケア病棟の活用によるサポーターティブケアの状況

相良病院 江口 恵子

PS02-12 ‘早期からの緩和ケア’の実践をめざした当院におけるがん治療支援（緩和ケア）科外来開設1年目の活動報告

東北医科薬科大学病院 消化器外科 児山 香

PS02-13 支持医療科 ～緩和医療科から科名変更の意義～

埼玉医大国際医療センター 支持医療科 高橋 孝郎

PS02-14 がん患者の訪問診療におけるシステム開発

つつみクリニック 堤 光太郎

「小児・AYA・希少がん」

ファシリテーター：田中 俊裕（福岡大学医学部 腫瘍・血液・感染症内科学）
ディスカッサント：福島啓太郎（獨協医科大学病院 小児科）

PS02-15 希少がんにおける情報発信

国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍科・希少がんセンター 小林 英介

PS02-16 小児と Adolescent and Young Adult: AYA 世代における患者主導の食事イベントの有用性

静岡県立静岡がんセンター 栄養室 青山 高

ファシリテーター：堤 光太郎（つつみクリニック）
小田真由美（福岡大学病院）

症例報告 「がん治療合併症対策」

PS02-17 当院での化学療法中における胃・十二指腸潰瘍症例の検討

JCHO久留米総合病院 乳腺外科 大塚 弘子

PS02-18 ニボルマブ投与後重症筋無力症を発症した胃癌患者の症例報告～院内体制を振り返る～

埼玉医科大学国際医療センター 玉木 秀子

症例報告 「チーム医療・その他緩和ケア」

PS02-19 高齢者進行がん患者に対し緩和ケアチームがACPを行った1例

九州医療センター 緩和ケアチーム 中川 志乃

PS02-20 緩和ケア認定看護師のコミュニケーションスキルの実践による、外来患者の療養支援の1症例

千葉西総合病院 看護部 浅野亜佑美

症例報告 「支持・緩和医療体制」

- PS02-21 PS不良ながん治療患者のための病院間連携を考える
篠原湘南クリニック クローバーホスピタル 腫瘍内科・緩和ケア科 引野 幸司
- PS02-22 高齢右乳がん独居で治療拒否の自壊創患者が、治療及び在宅療養支援を受け入れるまでの
かかわり
丸山記念総合病院 柳 亜希子
- PS02-23 壮年期にある終末期がん患者の在宅療養支援
～「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」を用いての考
察～
那覇市立病院 比嘉 美沙
- PS02-24 末期乳癌に対して外来化学療法を行い長期間にわたりQOL維持を実現できている一例
白浜病院 後藤 敏孝
- PS02-25 支持/緩和治療領域研究ポリシー（総論）（※ポスター掲示のみ、Tip）
国立がん研究センター東病院 全田 貞幹

ワークショップ2

第2会場（福岡国際会議場 5階 502+503）

16：30～17：40

Precision Medicine

座長：乾 明夫（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 漢方薬理学講座）

- WS02-1 がん悪液質に及ぼす基礎疾患の影響 —糖尿病を中心に
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 漢方薬理学講座 安宅 弘司
- WS02-2 がん疼痛治療へのバイオマーカー探索
近畿大学医学部附属病院がんセンター緩和ケアセンター・腫瘍内科兼務 吉田 健史
- WS02-3 がん性悪液質のprecision medicineに必要な悪液質病態予測因子の構築研究
国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科、
国立がんセンター 先端医療開発センター バイオマーカー探索TR分野 光永 修一

8月31日(金) 第3会場

リンパ浮腫

第3会場(福岡国際会議場 5階 504+505)

9:00~10:40 部会会議(closed)

10:40~11:50 ポスターセッション

ファシリテーター: 村川由加理(大阪市立大学大学院 看護学研究科)

作田 裕美(大阪市立大学大学院 看護学研究科)

PS01-1 泌尿器系男性がん患者の外性器リンパ浮腫に対するマネジメント

那覇市立病院 入退院支援センター 具志堅春香

PS01-2 化学療法中に患肢を骨折し、リンパ浮腫を発症した症例のリンパ浮腫ケア指導について

JCHO久留米総合病院 中原 知子

PS01-3 下肢リンパ浮腫患者に対する集中的な複合的治療効果に影響する要因

四国がんセンター リハビリテーション科 富永 律子

PS01-4 腋窩リンパ節郭清術後の早期肩関節可動域練習がリンパ浮腫発症に関連するか

北福島医療センター リハビリテーション科 神保 和美

PS01-5 下肢リンパ浮腫に対するリンパ管静脈吻合術後の主観的評価の検討

埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 森本 貴之

PS01-6 リンパ浮腫治療管理の手引書について(※Glip)

大阪市立大学 作田 裕美

Year in Review

東京慈恵会医科大学附属病院 リハビリテーション科 吉澤いづみ

Onco-Cardiology ワーキンググループ 教育講演

第3会場(福岡国際会議場 5階 504+505)

15:30~16:20

がんと凝固異常

座長: 向井 幹夫(大阪国際がんセンター 成人病ドック科・腫瘍循環器外来)

藤阪 保仁(大阪医科大学附属病院 臨床研究センター)

OC-1 がんに伴う凝固異常—機序と疫学

筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学 関根 郁夫

OC-2 診断・治療

九州大学大学院医学研究院 連携病態修復内科学 草場 仁志

8月31日(金) 第4会場

FN

第4会場(福岡国際会議場 4階 401+402)

9:00~10:00 部会会議 (closed)

10:00~11:30 ポスターセッション

ファシリテーター: 秋山 暢 (帝京大学医学部 内科学講座)

草場 仁志 (九州大学大学院医学研究院 連携病態修復内科学)

PS03-1 小児がん化学療法における感染症対策の調査

岐阜市民病院小児科 篠田 邦大

PS03-2 わが国における小児がん治療時の深在性真菌症対策の現状 -JCCG施設調査-

獨協医科大学病院小児科 福島啓太郎

PS03-3 自家末梢血幹細胞移植施行中にヨーグルトを摂取し、Lactobacillusによる敗血症を来した一例

済生会横浜市南部病院 血液内科 藤田 浩之

PS03-4 びまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対してR-CHOP療法を行う際の用量減量と支持療法に関するJSMO正会員対象としたアンケートの結果報告

四国がんセンター血液腫瘍内科 吉田 功

PS03-5 外来がん化学療法におけるFN対策と薬剤師の貢献度に関する多施設Webアンケート調査

東京理科大学 薬学部 尾関 理恵

PS03-6 乳がん症例に対するEC療法におけるCBCチェックの意義

愛媛県立中央病院 乳腺・内分泌外科 佐川 庸

PS03-7 当院での乳癌外来化学療法患者への持続型G-CSF製剤の使用状況

北九州市立医療センター 腫瘍内科 佐藤 栄一

PS03-8 乳がん周術期の化学療法におけるpegfilgrastim投与時の痛みに関する検討

東札幌病院 薬剤課 加藤 遥平

PS03-9 当科におけるPEG G-CSF製剤の使用経験 ~有効性と有害事象に関する後方視的検討~

大崎市民病院 腫瘍内科 高橋 義和

PS03-10 Ramucirumab + FOLFIRI療法にて好中球減少症を繰り返した症例にPegfilgrastimを投与し継続できた1例

日本医科大学多摩永山病院 薬剤部 吉田 真人

Year in Review

福井大学医療環境制御センター 感染制御部・感染症膠原病内科 岩崎 博道

ランチョンセミナー3

第4会場 (福岡国際会議場 4階 401+402)

12:00~12:50

共催: 中外製薬株式会社

座長: 高松 泰 (福岡大学医学部 腫瘍・血液・感染症内科)

LS03 がん治療に必要とされるチーム医療を目指して!
~第3次がん対策推進基本計画で求められていること~

済生会福岡総合病院 がん治療センター 鹿田 康紀

Cachexia

第4会場 (福岡国際会議場 4階 401+402)

14:00~15:30 ポスターセッション

ファシリテーター: 浅川 明弘 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心身内科学)

PS04-1 大腸癌モデルマウスへの脂肪酸投与ががん間質細胞の間葉系幹細胞に与える影響

奈良県立医科大学 分子病理学 川原 勲

PS04-2 中鎖脂肪酸の経口摂取による心筋組織への影響

奈良県立医科大学分子病理学講座 宮川 良博

PS04-3 マウス悪液質モデルにおける糖質と中鎖脂肪酸の同時摂取が腫瘍成長と骨格筋萎縮に及ぼす影響

奈良県立医科大学 分子病理学講座 森 拓也

PS04-4 悪液質を呈した進行肺癌患者に対して一次化学療法と並行して運動介入を行った結果、二次治療へと移行することができた一例

国立がん研究センター東病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 立松 典篤

PS04-5 急性期病院緩和ケアチームにおける管理栄養士の新たな取り組みにより見えたもの

東京医療センター 西脇 千里

PS04-6 がん治療支援科開設に於ける管理栄養士の関わり

東北医科薬科大学病院栄養管理部 早坂 朋恵

PS04-7 胃癌術後1ヶ月での15%以上の体重減少は根治切除及びS-1補助化学療法施行胃癌症例の予後因子となる

横浜市立大学外科治療学 青山 徹

PS04-8 胸部食道癌手術症例において体重減少に影響を与える因子に関する検討

静岡県立静岡がんセンター 新原 正大

PS04-9 PG-SGA SFを用いた外来がん薬物療法施行患者の栄養指導介入とその有用性の検討

戸田中央総合病院 栄養科 都榎 優

PS04-10 終末期がん患者において、不応性悪液質と飢餓をどのように見分け、どのような栄養マネジメントを行うか?

琉球大学医学部附属病院 中島 信久

PS04-11 JCCG施設調査により明らかとなった本邦の小児がん治療における食事管理の現状

福井大学医学部小児科 鈴木 孝二

PS04-12 乳癌術後患者の無再発10年間の筋肉量の変化

群馬県立がんセンター 緩和ケア科 久保 佳子

PS04-13 癌患者におけるCTを用いた骨格筋評価法の探索的検討

浜松医療センター 呼吸器内科 三輪 聖

PS04-14 サルコペニアが乳がん化学療法に及ぼす影響についての検討

国立がん研究センター中央病院栄養管理室 牧田明有美

PS04-15 高齢進行非小細胞肺癌/膀胱がんに対する早期栄養・運動介入の多施設共同ランダム化第II相試験 (NEXTAC-TWO) (※Tip)

新潟県立がんセンター新潟病院 三浦 理

PS04-16 進行肺癌を有する高齢者のがん悪液質が医療経済学的指標に及ぼす影響

静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科 川村 卓久

Year in Review

静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科 内藤 立暁

15:30~16:30 部会会議 (closed)

8月31日(金) 第5会場

CINV 第5会場(福岡国際会議場 4階 404+405)

8:00~9:00 部会会議 (closed)

9:00~10:00 部会会議 (open)

10:00~11:30 ポスターセッション

ファシリテーター：安部 正和(静岡県立静岡がんセンター 婦人科)
高山 智子(国立がん研究センターがん対策情報センター がん情報提供部)

PS05-1 シスプラチン併用化学療法時のCINVが骨格筋減少に及ぼす影響について
静岡県立静岡がんセンター 宮脇英里子

PS05-2 傾向スコアマッチング法を用いたカルボプラチンに対するアプレピタント救済投与の有用性の検討
浜松医科大学第2内科 田中 和樹

PS05-3 カルボプラチン含有レジメンに伴う悪心・嘔吐の観察研究：がん治療とCINV研究会による多施設共同観察研究のサブグループ解析
岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 飯原 大稔

PS05-4 CINV Study Group of Japanによる癌化学療法時の悪心・嘔吐前向き観察研究～血液腫瘍領域より～
四国がんセンター血液腫瘍内科 阿部 将也

PS05-5 高度催吐性抗がん剤の悪心症状に対して低用量オランザピンを使用した症例報告
藤田保健衛生大学医学部 臨床薬剤科 安藤 洋介

PS05-6 シスプラチンを含む高度催吐性化学療法によるCINV予防に対する標準制吐療法+オランザピン5mgの有用性を検証するプラセボ対照二重盲検ランダム化第III相比較試験(※Tip)
国立がん研究センター中央病院 橋本 浩伸

PS05-7 地域包括ケアにおける薬剤師の処方提案を支援するアカデミック・ディテリング支援システムの構築
東京理科大学大学院 薬学研究科 遠藤咲智子

Year in Review

和歌山県立医科大学 内科学第三講座 山本 信之

ランチョンセミナー4

第5会場(福岡国際会議場 4階 404+405)

12:00~12:50 共催：株式会社ツムラ
座長：元雄 良治(金沢医科大学 腫瘍内科学/日本がんサポーターティブケア学会 漢方部会 部会長)

LS04 がん支持療法としての漢方治療 ～服薬の工夫も含めて～
久留米大学医療センター 先進漢方治療センター 恵紙 英昭

骨転移と骨の健康

第5会場（福岡国際会議場 4階 404+405）

14:00~15:30 ポスターセッション

ファシリテーター：佐藤 哲観（静岡県立静岡がんセンター 緩和医療科）
 百合草健圭志（静岡県立静岡がんセンター 歯科口腔外科）

PS06-1 当院における大腿骨転移の診療実態

岡山市立市民病院 整形外科 上原 健敬

PS06-2 脊椎転移による脊柱管内進展所見から麻痺出現までの期間について

四国がんセンター骨軟部腫瘍・整形外科 杉原 進介

PS06-3 骨転移のある高齢去勢抵抗性前立腺癌患者に投与された塩化ラジウム (^{223}Ra) 注射液による疼痛への影響および有害事象の観察

静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 佐藤 淳也

PS06-4 TIP: ステロイド前投薬併用消化器癌化学療法施行時に生じる骨密度減少に対するデノスマブの有効性及び安全性を検討する前向き介入研究 (ESPRESSO-02) (※ Tip)

市立札幌病院 消化器内科 中村 路夫

PS06-5 保存的治療を行った薬剤関連顎骨壊死症例に関する後方視的検討

国立がん研究センター東病院 小西 哲仁

PS06-6 筋力トレーニングを中心とした運動により、筋力低下を抑制できた乳がん再発の多発性骨転移症例

北海道大野記念病院 リハビリテーション部 理学療法士 大倉 修平

PS06-7 当院における四肢骨転移患者の在宅復帰の検討

埼玉医科大学国際医療センター 支持医療科 小山 忠昭

PS06-8 骨転移を有する肺癌患者の生存期間に関連する因子の調査
～リハビリテーション介入後の生存期間～

順天堂大学医学部附属順天堂医院リハビリテーション室 北原エリ子

PS06-9 骨転移診療に関する患者意識調査

秋田大学大学院医学系研究科・腫瘍制御医学系臨床腫瘍学講座 吉田 泰一

Year in Review

金沢大学 核医学診療科 絹谷 清剛
 KKR札幌センター 放射線科 永倉 久泰

15:30~16:30 部会会議 (open)

8月31日(金) 第6会場

サバイバーシップ/患者会・遺族家族支援

第6会場(福岡国際会議場 4階 409)

9:00~10:00 部会会議(open)

10:00~11:30 ポスターセッション

ファシリテーター: 矢形 寛(埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科)

- PS07-1 がん哲学外来 - がん患者ケアの一形態としての役割
埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科 矢形 寛
- PS07-2 がん患者就労に関わる職場担当者向け教育セミナー構築の試み
四国がんセンター 青儀健二郎
- PS07-3 大学病院の外来化学療法室における就労とがん治療両立実態調査中間報告
順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部 齊藤 有希
- PS07-4 がん告知直後のがん患者会、サロンへ紹介にて「早期からの緩和ケア」を実現する試み
宮崎善仁会病院 内科 押川勝太郎
- PS07-5 がん医療におけるピアサポーターの役割~がんサロンで聴く患者のこころ
福岡がん患者団体ネットワーク がん・バツテン・元気隊 波多江伸子
- PS07-6 がんサバイバーとして情報発信基地を探索~マギーズロンドンを体験して
(※ポスター掲示のみ)
久留米大学医学部薬理学講座 金子 富美
- PS07-7 乳がんになったらがん相談 - 乳癌診断時のがん相談システム化とその推移 -
公立甲賀病院 外科 沖野 孝
- PS07-8 医療・介護従事者によるがん患者とその家族が抱える社会的苦痛への相談対応の必要性
一般社団法人がんライフアドバイザー協会 川崎 由華
- PS07-9 チームで取り組む婦人科がんセミナーの現状と今後の課題
九州大学大学院医学系学府保健学専攻 山口 貞子
- PS07-10 石川県がん安心生活サポートハウス(通称・つどい場はなうめ)における5年間の活動と今後の展望
石川県がん安心生活サポートハウス 龍澤 泰彦
- PS07-11 患者支援活動With you Tokyoのめざすもの
がん研有明病院 乳腺センター 森園 英智
- PS07-12 緩和ケア病棟入院までの期間に終末期がん患者の家族が抱える介護負担感と関連要因
大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 土橋 千咲
- PS07-13 遺族の視点からみた終末期がん患者の緩和ケア病棟入院までのAdvance Care Planningの実態調査
大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 青木 美和
- PS07-14 石綿関連肺癌52例の検討~労災申請の観点から
勤医協中央病院 呼吸器センター内科 剣持 喜之

PS07-15 がん患者家族・遺族に対する医療と社会の留意点とは
— 一 家族外来・遺族外来の取り組みから —

埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 石田 真弓

Year in Review

国立がん研究センターがん対策情報センター がんサバイバーシップ支援部 高橋 都

サイコオンコロジー

第6会場（福岡国際会議場 4階 409）

14：00～15：30 ポスターセッション

ファシリテーター：奥山 徹（名古屋市立大学病院 緩和ケア部）
内富 庸介（国立がん研究センター中央病院 支持療法開発センター）

PS08-1 プロセスコンサルテーションを用いて看護支援を評価した一事例 ～膠原病と子宮頸がんを併発した患者の疼痛コントロール、化学療法、手術、術後の看護ケアを通して

佐世保共済病院 和田千栄子

PS08-2 ターミナルケアの実践 ～患者の「希望」実現への取り組み～

佐世保共済病院 溝口 恵子

PS08-3 造血幹細胞移植を受ける患者の情報ニーズと症状、自己効力感、QOLとの関係

がん研有明病院 鈴木 美穂

PS08-4 乳がん患者の親が抱える精神的苦痛の現状

東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 家族看護学分野 大城 怜

PS08-5 肺がん診断前の患者の不安・抑うつ状態とQOL変化の検討

京都府立医科大学大学院呼吸器内科学教室 毛利 貴子

PS08-6 乳がん患者の再発不安・恐怖に対するスマートフォン問題解決療法および行動活性化療法の有効性：無作為割付比較試験（※Tip）

名古屋市立大学大学院医学研究科 精神・認知・行動医学 明智 龍男

PS08-7 Guideline in progress (Glip) コミュニケーションガイドラインの開発について
（※ポスター掲示のみ、Glip）

渋川医療センター 精神腫瘍科 間島 竹彦

PS08-8 日本サイコオンコロジー学会/日本がんサポーターケア学会 がん患者のせん妄
ガイドライン策定状況について（※ポスター掲示のみ、Glip）

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻/
京都大学医学部附属病院 緩和ケアセンター/緩和医療科 谷向 仁

Year in Review

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻/
京都大学医学部附属病院 緩和ケアセンター/緩和医療科 谷向 仁
渋川医療センター 精神腫瘍科、緩和ケアセンター 間島 竹彦
国立がん研究センター 社会と健康研究センター 藤森麻衣子

15：30～16：30 部会会議 (closed)

8月31日(金) 第7会場

皮膚障害

第7会場(福岡国際会議場 4階 410)

8:00~9:00 部会会議(closed)

9:00~9:50 コンセンサス2

座長:馬場 英司(九州大学大学院医学研究院 九州連携臨床腫瘍学講座)

CS02 皮膚障害 アトラス&マネジメント

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 山崎 直也

9:50~11:20 ポスターセッション

ファシリテーター:高橋 聡(国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科)

伊與田友和(慈山会医学研究所附属坪井病院薬剤部)

PS09-1 抗がん薬による皮膚障害を学ぶ画像教育ツール(メディQ 皮膚障害スタディアプリ)の試作とパイロット評価

静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 佐藤 淳也

PS09-2 EGFR阻害薬による爪囲炎及び爪囲炎に対するセルフケアの実態 ~皮膚障害ケアの検討~

国立がん研究センター中央病院看護部 柳 朝子

PS09-3 分子標的薬による皮膚障害対策の現状と今後の課題
~抗EGFR抗体薬投与中患者の事例からみえてきたこと~

東京慈恵会医科大学附属病院 看護部 吉澤 三和

PS09-4 肺がん専門病院で看護師が皮膚症状についてCNS・CNへ相談する場面

札幌南三条病院 看護部 大倉 泉

PS09-5 ドセタキセル単剤の爪障害への爪冷却の予防効果の検証と爪障害から起こる日常生活動作への影響の実態調査

近畿大学医学部附属病院 看護部 山崎 里花

PS09-6 Cool beauty 当院での活動報告

北九州市立医療センター 外来化学療法センター 若松 信一

PS09-7 患者向けに研究開発した滑りにくい手袋:機能性繊維ナノフロント®の応用

浜松医科大学 医学部 皮膚科学講座 平川 聡史

PS09-8 抗がん剤による脱毛に対して医療アートメイクがもたらすQOLの向上についての検討

LUNA骨盤底トータルサポートクリニック併設LUNAメディカルビューティーセンター 橋本 織江

PS09-9 EGFR阻害薬による顔面のざ瘡様皮膚炎に対するステロイド外用薬治療に関するランダム化比較第III相試験(FAEISS* study)(※Tip)

東北大学病院 皮膚科 菊地 克子

PS09-10 化学放射線療法を受ける頭頸部癌患者における放射線皮膚炎に対する基本処置とステロイド外用薬を加えた処置に関するランダム化第3相比較試験(TOPICS)(※Tip)

静岡県立静岡がんセンター 消化器内科 横田 知哉

- PS09-11 ステロイド性皮膚炎を起こした Panitumumab 起因性痤瘡様皮疹にナジフロキサシン軟膏が有効であった大腸がん症例
慈山会医学研究所附属坪井病院薬剤部 高田あゆみ
- PS09-12 当院における化学療法に伴う眉脱毛に対するパラメディカルピグメンテーションを施術したアピランスケアの実際（※ポスター掲示のみ）
女性医療クリニックLUNAグループ 小関 淳
- PS09-13 EGFR阻害薬による皮膚障害に対するセリシン配合保湿剤の使用感アンケート調査（※ポスター掲示のみ）
国立がん研究センター中央病院皮膚腫瘍科 高橋 聡
- PS09-14 「北海道医療×美容マップ 第2版」の作製を通じて見えた、地域のアピランスケアの課題～美容師への訪問インタビュー調査から～（※ポスター掲示のみ）
一般社団法人CANnet・北海道医療美容研究会（医美Labo北海道） 福良 聖子

Year in Review

浜松医科大学 医学部 皮膚科学講座 平川 聡史

痛み

第7会場（福岡国際会議場 4階 410）

14:00～15:30 ポスターセッション

ファシリテーター：肥塚 史郎（群馬県立がんセンター 緩和ケア科）

- PS10-1 Personalized pain goal達成と症状やQuality of Life、抑うつとの関連について
国立がん研究センター東病院 緩和医療科 山本 里江
- PS10-2 ヒドロモルフォン使用例の後方視的検討
長岡赤十字病院血液内科 佐藤 直子
- PS10-3 寛解・治癒したがん患者は、オピオイドを不正使用していないか？
福岡大学医学部麻酔科学 廣田 一紀
- PS10-4 オピオイド誘発性便秘症（OIC）に対するナルデメジンの有効性・安全性に関する後方視的カルテ調査
国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 清水 正樹
- PS10-5 ナルデメジン投与による排便の質の変化に関する検討
関西電力病院 薬剤部 伊藤 武志
- PS10-6 がん患者の神経障害性疼痛に対するデュロキセチンの有用性：検証的無作為化二重盲検プラセボ比較試験（JORTC-PAL08試験、DIRECT Study）
国立がん研究センター中央病院緩和医療科 里見絵理子
- PS10-7 「鎮痛補助薬」としてのメサドン～1日1回服用の意義と効用
鶴巻温泉病院 緩和ケア病棟 奥津 輝男
- PS10-8 がん疼痛治療科が行う専門的がん疼痛治療の現状：2017
がん研有明病院 がん疼痛治療科 服部 政治
- PS10-9 「がんの痛みで座れない」を「座れる」にする痛みの専門治療：症例報告
がん研有明病院 がん疼痛治療科 立花 潤子



**PS10-10 中心静脈ポート穿刺時の疼痛緩和におけるリドカインテープの有効性を検討する
パイロット試験**

久留米大学病院 看護部 外来治療センター 市山 葉子

**PS10-11 ベバシズマブ投与予定の脳腫瘍・多発骨転移症例のがん性疼痛にキセノン光治療および
直線偏光近赤外線治療が有効だった1症例**

香川大学医学部附属病院 緩和ケアセンター 村上あきつ

Year in Review

星薬科大学 薬理学教室 葛巻 直子

15:30~16:30 部会会議 (closed)